

# ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO

## これまでの歩み

2011年3月11日の東日本大震災発生に応じ、6月に東京都が『東京緊急対策2011』を公開しました。本対策は都が有する「人的・財政的・技術的資源」を活用し、「被災者・被災地が自ら踏みだす復旧・復興を後押し」することを目指したものです。芸術文化の分野は「被災者・被災地へのきめ細やかな生活復旧への支援」の一部と位置づけられました。それを受けて、Art Support Tohoku-Tokyo（東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業／ASTT）は7月1日に始動しました。

## 2011

仮設住宅や集会所、仮設商店街でのワークショップの実施といった震災直後の現地状況に対して、課題応答型の多種多様なプログラムを展開しました。3県で19プロジェクトを実施。東京都交響楽団とヘブンアーティストの派遣も、本事業の枠内で行いました。



### 岩手

- 川俣正ワークショップ
- ひょっこりひょうたん塾
- モザイクタイルで看板を!
- 釜石アート支援プログラム
- 鶴鳥神楽「宿めぐり」



### 宮城

- 藤浩志とカンがえるワークショップ
- 雄勝法印神楽 舞の再生計画
- 女川コミュニティカフェプロジェクト
- アート・インクルージョン クリスマスプロジェクト2011
- ユイノハマプロジェクト「カラダでぶつかり、汗を流す。集え、21人の浜っ子たち」
- 震災ケア・アートサロン
- アーティストラン!! イボイシステーション!!
- マイタウンマーケットキャラバン
- アートポンプ計画 気仙沼「こどもと復興商店街ワークショップ」
- アートポンプ計画 山元町「山元町伝統工芸職人支援事業」



### 福島

- 福島大風呂敷
- までの会プロジェクト
- 喜多方・三島・西会津週末アートスクール
- 南相馬アートのあそびばプロジェクト

### 宮城+福島

- 東京都交響楽団

### 岩手+宮城+福島

- ヘブンアーティスト

# 2012

緊急対応の時期を過ぎると、アーカイブや議論の場づくりといったトピックが浮上してきました。3県で18プロジェクトを実施。自治体（岩手県大槌町、宮城県、福島県）との共催事業もはじまり、福島では「福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo」を全県的に展開しました。



## 岩手

- ひょっこりひょうたん塾
- 普代村鶴鳥神楽継承プロジェクト
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- 藤浩志とカンがえる! ドキュメント
- 女川常夜灯ワークショップ「あるく・かたる・火をかこむ」
- 山元町「井戸端会議」支援事業
- ユイノハマプロジェクト「桃浦を想い、桃浦を担ぐ、桃浦を紡ぐ」
- アートでHUGくもう! おおあみキッズアート2012
- 浦戸諸島リサーチプロジェクト
- なんのためのアート <https://recorder311.smt.jp/movie/25155>
- ARC>T\_ARCHIVE



## 福島

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo

- フラッグシッププログラム
- 週末アートスクール
- 柿の木プロジェクト
- マイタウンマーケットキャラバン
- 南相馬アートのあそびばプロジェクト
- 福島旗プロジェクト「はたと想う」
- までの心による地域作りプロジェクト



# 2013

長期的な芸術文化活動を目指して、地域の持続的な体制づくりが焦点となった時期。自治体との連携を継続しながら、3県で14プロジェクトを実施。宮城では、過去に共催した事業から展開した「おがつの芸祭 鼓舞」「みやぎぶんか3ねんめ会議」への後援も行いました。



## 岩手

- ひょっこりひょうたん塾
- きむらとしろうじんじんの「野点」in 釜石・大槌
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト

## 福島

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo

- 発信・発展フォーラム
- 筑波大学CRプロジェクト
- 「プロジェクトFUKUSHIMA!」美術部





- 週末アートスクール
- DAYLILY ART CIRCUS 2013
- 小名浜仮設美術館「地引網と浮き球」
- 学校連携共同ワークショップ「スタンプを創ろう! 大きな絵」
- 猪苗代・はじまりの美術館プロジェクト
- 日比野克彦つなげるつなげるプロジェクト「6年間の思い出ベスト10!」
- 対話劇を作ろう 平田オリザプロジェクト

# 2014

東日本震災から3年を節目に外部支援が減少。岩手では釜石・大槌エリア、宮城では松島湾エリアで重点的に事業を展開し、事業体制の拡充を試みました。福島では、全県的な事業展開を継続して行いました。いわきでは応急仮設住宅から復興公営住宅への移行による、課題の検討がはじまった時期。3県で11プロジェクトを実施しました。



## 岩手

- ひょっこりひょうたん塾
- きむらとしろうじんじんの「野点」in 釜石・大槌
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つなげる湾プロジェクト
- 芸術銀河2014×Art Support Tohoku-Tokyo  
忘れないための被災地キャラバン「いま、もう一度、見て、聴いて、カンがえる。」



## 福島

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo

- 森のはこ舟アートプロジェクト2014
- マナビバ。-manaviva-被災地のこれからを考える勉強会
- 近所にできた小さな美術館をみんなではじめるフォーラム第2弾  
「美術館にできること 美術館だからできること」
- 学校連携共同ワークショップ「ふしぎな世界の入り口」
- ほったてフロンティア
- 情報発信プログラム



# 2015

被災状況への応答を経て、震災が顕在化させた地域課題と長期的に向き合うための事業が求められるようになりました。そのため、集中的な地域展開と新たな事業展開を模索した一年。3県で9プロジェクトを実施。福島では、復興公営住宅での事業がスタートしました。

※4月に東京文化発信プロジェクト室とアーツカウンシル東京が組織統合。ASTTは、アーツカウンシル東京の「芸術文化創造・発信事業（東京の文化力による震災からの復興）」として位置づけられました。

## 岩手

- きむらとしろうじんじんの「野点」in 釜石・大槌 リサーチ&アーカイブ



- コミュニティ拠点形成プログラム
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト
- こどもを対象としたワークショップ（ダンスプロジェクト／ライブアートプロジェクト）



## 福島

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo

- 森のはこ舟アートプロジェクト2015
- イトナミニティプロジェクト
- 学校連携共同ワークショップ「おとなりアーティスト!」
- 情報発信プログラム



# 2016

東日本大震災から5年が経ち、数十年後の地域の暮らしを想像し、そのために必要なプログラムづくりが求められるようになってきました。事業を継続するなかで築いた関係性をもとに現地状況に応じた新規プログラムにも着手。いわきでは文化政策と関連したプログラムがはじまり、3県で10プロジェクトを実施しました。また、トークセッションの開催やインタビュー集の発刊など東京での活動もはじまりました。



## 岩手

- ぐるぐるミックス in 釜石
- ノコノスコープ in 釜石・大槌
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト <http://tsunagaruwan.com>
- こどもを対象としたワークショップ



## 福島

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo <http://f-geijyutsukeikaku.info>

- 森のはこ舟アートプロジェクト2016
- 学校連携共同ワークショップ「おとなりアーティスト2016」
- 情報発信プログラム
- マナビバ。～文化政策から、地域の未来をつくる～
- ラジオ下神白-あのとときあのまちの音楽からいまここへー <https://radio-shimokajiro.jimdosite.com>



## 東京

- トークセッション「風景づくりの作法 — 記憶（きおく）の継承と記録（きろく）の役割」
- インタビュー集『6年目の風景をさく—東北に生きる人々と重ねた月日』

# 2017

沿岸部では造成工事などが進行し、現地の生活に変化が訪れてきました。継続事業は現地のパートナーとの緊密な連携のなかで、地域状況に応じたプログラムの発展を目指しました。3県で8プロジェクトを実施。仙台でのトークセッションの開催、ウェブサイトでの情報発信、現地状況のリサーチを兼ねたジャーナル『FIELD RECORDING』を創刊し、東京での活動も活発化させました。



## 岩手

- ぐるぐるミックス in 釜石
- ランドスケープ|ポートレート—まちの写真屋の写真論
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト <http://tsunagaruwan.com>
- えぞこフリー塾



## 福島

- ラジオ下神白—あのときあのまちの音楽からいまここへ—  
<https://radio-shimokajiro.jimdosite.com>

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo <http://f-geijyutsukeikaku.info>

- 福島こども芸術計画
- 情報発信プログラム



## 東京

- トークセッション#02 土地の記憶を紡ぐ術（アート）—東北の海と森の実践から
- ジャーナル『FIELD RECORDING vol.01』

# 2018

だんだん安定する風景のなかで、生活のさまざまな場面で静かに節目が訪れていました。継続事業はこれまで積み重ねた成果とともに、「10年」という次の節目を見据えた事業設計を行いました。3県で8プロジェクトを実施。東京では、東北のプロジェクトを伝えるトークセッションの開催、ウェブサイトでの情報発信、ジャーナル『FIELD RECORDING vol.02』を発行しました。

## 岩手

- ぐるぐるミックス in 釜石
- 記憶と記録のプロジェクト



- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト <http://tsunagaruwan.com>
- えぞこフリー塾

## 福島

- ラジオ下神白-あのとときあのまちの音楽からいまここへー <https://radio-shimokajiro.jimdosite.com>

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo <http://f-geijyutsukeikaku.info>

- 福島こども芸術計画
- 情報発信プログラム

## 東京

- トークセッション#03 REC⇔PLAY ある復興団地の“声（風景）”をなぞるー「ラジオ下神白 あのとときあのまちの音楽からいまここへ」の報奏会
- ジャーナル『FIELD RECORDING vol.02』



# 2019

東日本大震災から9年目、10年という節目を目前に控え、継続事業はこれまで成果の振り返りと、今後の展開を検討しはじめました。3県で7プロジェクトを実施。東京では、ジャーナル『FIELD RECORDING』の発行やTokyo Art Research Labと連携したプログラムも展開しました。



## 岩手

- ぐるぐるミックス in 釜石
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト <http://tsunagaruwan.com>

## 福島

- ラジオ下神白-あのとときあのまちの音楽からいまここへー <https://radio-shimokajiro.jimdosite.com>

福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo <http://f-geijyutsukeikaku.info>

- 地域資源を活用したアートプロジェクト
- 学校連携共同ワークショップ
- 情報発信プログラム

## 東京

- ジャーナル『FIELD RECORDING vol.03』
- ジャーナル『FIELD RECORDING vol.04』



## 2020

東日本大震災から10年目。新型コロナウイルスの感染拡大により、被災地域へ足を運ぶことが難しいなか、オンラインのできる活動にシフトし、3県で4プロジェクトを実施。また、ウェブサイトを更新し、東日本大震災の経験を未来につなげるメディア『Art Support Tohoku-Tokyo 2011→2021』を展開。これまで東北にこころを寄せてきた人たちと一緒にこの10年を振り返りました。



## 岩手

- ぐるぐるミックス in 釜石
- 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」

## 宮城

- つながる湾プロジェクト <http://tsunagaruwan.com>



## 福島

- ラジオ下神白-あのとときあのまちの音楽からいまここへ  
<https://radio-shimokajiro.jimdosite.com>

## 東京

- Art Support Tohoku-Tokyo 2011→2021 <http://asttr.jp>
  - 東日本大震災から10年目、いま何を考えていますか？
  - 震災後、地図を片手に歩きはじめる
  - 10年目の手記
  - こどもだったわたしは
  - あのととき あのまちの音楽から いまここへ
  - 10年目をきくラジオ モノノーク
  - 復興カメラ 今月の一枚
  - 2020年リレー日記
- ジャーナル『FIELD RECORDING vol.05』

\*Art Support Tohoku-Tokyoは2020年度をもって事業終了しました。

ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO 2011→2021

PEOPLE ABOUT 震災後の経験をもとに未来につなげるメディア

ART S 特集 10年目のわたしたち

ART S 震災後、地図を片手に歩きはじめる

ART S 10年目の手記

ART S こどもだったわたしは

ART S 東日本大震災から10年目、いま何を考えていますか？

ART S あのととき あのまちの音楽から いまここへ

BO 連載 東北からの便り

ART S 復興カメラ 今月の一枚

2020年リレー日記

10年目をきくラジオ モノノーク

Facebookで最新情報発信中

実行委員会 公益財団法人東日本震災復興文化財団 実行委員会 公益財団法人東北震災復興文化財団 実行委員会 公益財団法人東北震災復興文化財団